

TOMIGAOKA
REHABILITATION
HOSPITAL



4つの想いが ひとつになりました

ひとりではできないことも輪になるとできたりする

確かな医療とまごころの介護で

笑顔がうまれる、キモチつながる

安心のサポートで皆さまをささえます

「患者さま」「ご家族」「地域」「医療・介護」

4つの想いをひとつに・・・



自分らしさを取りもどす、精一杯のお手伝い

私たち生和会グループは、山口県を中心とした地域密着の回復期リハビリ病院と老健施設を運営し関西地区では大阪府箕面市の彩都においてもリハビリ専門病院を運営しています。

ここ、学研奈良登美ヶ丘において、いよいよ関西圏における2施設目となる登美ヶ丘リハビリテーション病院を開設するはこびとなりました。当地を選んだ最大の理由は、大阪市内中心部をはじめとする各地域からのアクセスの良さとなるでしょう。患者さまは回復期を迎えられ、社会復帰や家庭復帰に向けて頑張っていただける最良の環境を考えた結果、新興住宅地ならではの安心できる街並みや四季を感じる事ができる自然と共生する環境の中で、患者さまは機能回復・改善に励むことができるとしております。

私たちはリハビリ治療で機能回復を目指すことは勿論ですが、患者さまとご家族が感じられる様々な不安をチーム全体で解決し、患者さまがこの病院で新たな出発ができるよう、一丸となって日々努力をしております。



医療法人せいわ会
登美ヶ丘リハビリテーション病院

理事長 **福澤 正洋**



登美ヶ丘リハビリテーション病院は、関西地区における生和会グループの病院としては彩都リハビリテーション病院について2番目の病院として2014年に開設されました。現在、医療は急性期、回復期、慢性期に分けられていますが、その中でも回復期医療が注目されております。急性期病院はその言葉通り病気の発症とともに治療を行い、多くの患者さまは治療の終了とともに自宅に退院されますが、中にはリハビリが必要な患者さまもおられます。この方々を、リハビリテーションを通して自宅へお届けするのが回復期リハビリテーションであり、わたしたちの使命であります。

当院では、医師、セラピスト、看護師、介護士等さまざまな職種がチームとなって患者さまをサポートいたします。カンファレンスを行い、目標を設定し、毎日6～9単位のリハビリを実施、そしてまたカンファレンスを行い、新たな目標を設定し、ゴールへ向かいます。リハビリに休日はありません。最新のロボティクスリハビリテーション機器等を導入したりハビリも行い、これまで自宅へ帰られた患者さまの割合は約9割と十分な実績を残してきていると自負しております。“自分らしさをとりもどす、精一杯のお手伝い”を合言葉に、これからも患者さまに寄り添った最新の医療を提供いたします。

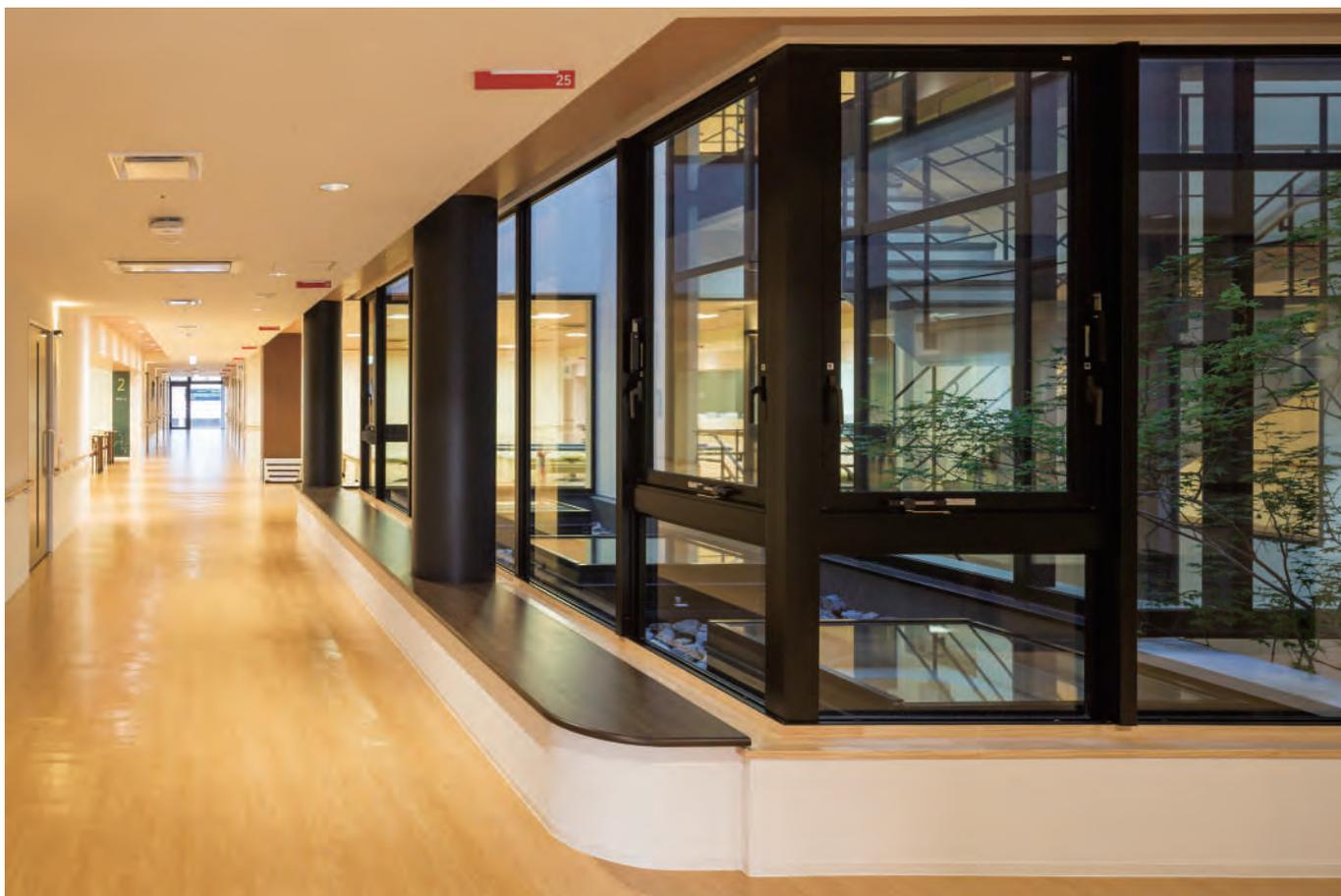


医療法人せいわ会
登美ヶ丘リハビリテーション病院

院長 **八木 誠**

ここから始まる。 健やかな在宅・社会復帰への第一歩

居心地良い空間でのリハビリ

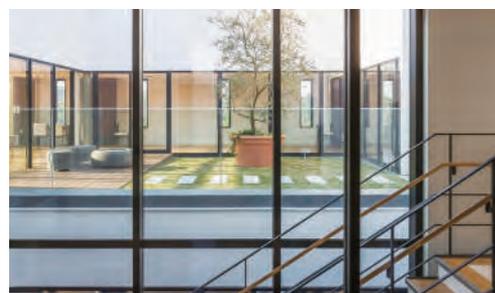


階段やリハビリテーションセンターはガラス張りを採用。

患者さま同士、お互いのトレーニング風景を目にすることで、リハビリへのモチベーションアップにつなげて頂けます。

各病棟にはリハビリスペースを設置、リハビリスペースと廊下には仕切りがなく、廊下は幅3m、長さ100mの回廊となっています。リハビリスペースだけではなく廊下でも歩行練習を行うことができ、廊下の天井には歩行距離を示すサインが施されています。

また、3階と4階にはADL室としてキッチンと和室を設けており、退院後の生活を想定した練習を行うことができます。5階は屋上庭園とリハビリテーションセンターになっており、様々なリハビリ機器を設置しています。



すべては一日も早い機能回復のための環境

病棟は、深い色合いの内装デザインを採用し、落ち着ける雰囲気を考慮しています。
また入院生活そのものをリハビリと捉え、日常生活動作練習(ADL)を考慮した設備を院内各所に設置し、より良い入院生活環境をご提供しています。



当院の特徴

- ◆ 徹底したスケジュール管理
- ◆ 担当制およびグループ制を導入
- ◆ 根拠に基づいたリハビリテーションの提供
- ◆ 歯科・口腔ケア・摂食機能療法の関わり
- ◆ 退院後実態調査を実施
- ◆ 充実したチーム医療体制

リハビリテーション実績

平均リハビリ時間	平均在院日数
2時間45分	77.9日
疾患別割合	
脳血管系 47.0%	運動器系 38.0%
廃用症候群 14.0%	その他 1.0%
重傷者改善割合	在宅復帰率
61.3%	87.2%
回復度(FIM)	実績指数
32.4点	47.7

(2022年4月～2023年3月)

ロボティクスリハビリテーション



三次元部分免荷装置
(ユニバーサルコアフレーム)



歩行学習支援ロボット
(オルソボット)



上肢訓練装置 AR²



足首アシスト装置

毎日がリハビリ体制

当院では早期から、起き上がりや移動、トイレ、食事、入浴など生活に必要な動作の練習を行います。

動作の獲得には実際の環境で繰り返し練習することが大切です。

そのため、リハビリテーションは1日最大限の活動を提供し、

病棟だけではなく浴室やトイレなどの

実際の生活場面での練習も積極的に行います。

365日
生活すべてが
リハビリです。

入院中の1日のスケジュール



入院対象

疾患		病棟に入院できる期間
1	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症又は手術後、義肢装着訓練を要する状態	150日
	高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸髄損傷及び頭部外傷を含む多部位外傷	180日
2	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節もしくは膝関節の骨折又は二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	90日
3	外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後または発症後の状態	90日
4	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後の状態	60日
5	股関節又は膝関節の置換術後の状態	90日

入院から退院までの流れ



入院のご相談窓口

まずは当院にご連絡ください。

医療・福祉制度に精通した専門スタッフ(医療ソーシャルワーカー)がご対応いたします。

【地域連携部直通】

☎ 0742-48-2600

平日9:00~17:00

専門病院で行っているリハビリテーションが、
ご自宅でもご利用いただけます。

訪問リハビリとは

ご自宅や施設*などにリハビリテーション専門スタッフがお伺いし、実際に生活を行う場所や環境でリハビリテーションを行います。また、ご自宅で行える自主練習などの指導・提案も行います。

※施設…有料老人ホームやサービス付き高齢者住宅など

サービス内容

理学療法

立ち上がりや歩行などの動作練習だけでなく、
トイレや更衣などの日常生活に直結した動作練習も行います。
また、安心して生活が行えるようにご家族への介助方法指導や
環境設定、福祉用具のアドバイスも行います。



言語聴覚療法

失語症や構音障害によりご家族やご友人とのコミュニケーションが
とりにくい方の発話の練習を行います。
また、高次脳機能障害により日常生活に支障がある方などに対する
リハビリテーションを行います。

※安全上の問題により嚥下練習（食べ物や水分を飲み込む練習）は行っておりません。



ご利用までの流れでご不明な点があればリハビリテーション部までご連絡ください。

🌸 当院について

法人名		医療法人 せいわ会
名称		登美ヶ丘リハビリテーション病院
開設		平成26年6月
許可病床数		回復期リハビリテーション病棟 122床
診療科目		リハビリテーション科
所在地		〒631-0003 奈良県奈良市中登美ヶ丘6丁目12番2号
TEL		0742-45-6800
FAX		0742-45-6801
メールアドレス		info@tomigaoka-rh.jp



登美ヶ丘
リハビリテーション病院

交通アクセス



🚗 お車で
お越しの場合

第二阪奈道路 中町ICより 約20分
京奈和自動車道 山田川ICより 約10分

🚌 バスで
お越しの場合

最寄りのバス停「学研奈良登美ヶ丘駅」下車徒歩約5分

🚆 電車で
お越しの場合

近鉄けいはんな線
「学研奈良登美ヶ丘駅」下車徒歩約5分

🚐 無料送迎バスで
お越しの場合

近鉄学園前駅より約20分



登美ヶ丘

リハビリテーション病院